



ケロちゃんコロちゃん 地方民鉄応援プロジェクト

ケロちゃんコロちゃん 応援ニュース No. 112

令和元年5月29日発行

発行：一般社団法人 日本民営鉄道協会 運輸調整部 地方交通室 地方鉄道課
〒100-8171 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 16 階 Tel. 03-5202-1406(地方交通室)

“坊っちゃん列車”が走る松山市は、市制施行130周年を迎えるケロ！

機関車をぐるりと回して方向転換



客車を押して機関車に接続

坊っちゃん列車の機関車は、松山市駅・道後温泉駅で方向転換

みなさんの健康と幸せを見守るコーワのケロちゃんコロちゃん※だよ。今年のゴールデンウィークは、10日間もあったケロ。初夏の風に誘われて、ふたりで愛媛県松山市の伊予鉄道を訪ねたケロ！

松山市は、市制が施行されてから、令和元年12月15日で130周年を迎えるケロ！節目の年を迎えて、市民の皆さんもうれしそう。ひと足お先に、おめでとうございます！

伊予鉄道には、市内をひとめぐりするルートを運行する「市内電車」と、高浜線、郡中(ぐんちゅう)線、横河原線の3つの路線を走る「郊外電車」があるケロ。

ゴールデンウィークは、有名な「坊っちゃん列車」に乗って、初夏の松山市をたっぴりと楽しんじやったよ！

※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和㈱の登録商標です。

SL風の“坊っちゃん列車”は、何と人の力で方向転換しちゃうケロ！

(ケロちゃん) 路面電車が走る市内線は、市内を一周(松山市→県庁前→大街道→上一万→大手町)する環状ルートと、松山市駅から道後温泉や本町六(ほんまちろく)などへ向かうルートがあるケロ。市内線の営業距離は合わせて9.6km。郊外電車の走る鉄道線は、3つの路線を合わせて33.9kmケロ。

(コロちゃん) 今日は、松山市駅から路面電車に乗って道後温泉まで出かけるコロ。オレンジ色がまぶしい新型の低床車両や、クラシックな車両が次々にやってきて、松山の街に彩(いろどり)を添えているコロ～。

(ケロちゃん) 松山市駅で路面電車を待っていたら、向こうから小さな蒸気機関車が近づいてきたケロ？

(コロちゃん) この機関車は、有名な「坊っちゃん列車」コロ。明治時代の蒸気機関車を再現したSL風のディーゼル機関車で、松山市駅と道後温泉駅では、機関車の方向転換を見ることができるコロ！

(ケロちゃん) 作業が始まったケロ～。まず、客車を切り離れた後、機関車を少しだけ持ち上げて、後ろの台車を軸にしてぐるりと回したケロ！これで方向転換が終了！見事なアイデアケロ～。今度は、車掌さんたちが客車を押し始めたケロ。全部人力で動かしているケロ～。見ているだけで汗が出てきたケロ！

(コロちゃん) お得な「松山城らくトクセット券」(*)を買って、坊っちゃん列車に乗っちゃおうよ！客車は明治21年に運行を開始したときの姿を再現しているコロ。木製の座席や窓枠もレトロでステキ！



道後温泉まで私たちがご案内します。

当時の乗り心地をお楽しみください。

漱石の坊っちゃんでもマッチ箱のような列車と書かれています。

*坊っちゃん列車1乗車、ロープウェイ・リフト1往復、松山城天守観覧・二之丸史跡庭園入園・大観覧車乗車各1回。大人1700円・小児740円。

夏目漱石の“坊っちゃん”にちなんだカラクリ時計の前で記念撮影！

(コロちゃん) 松山市駅を出発して、道後温泉駅へGO！
車掌さんの楽しいトークを聞きながら、のんびりと市内を走って約20分。道後温泉駅に着いたコロ～。

(ケロちゃん) レトロな駅舎は、道後温泉の最寄り駅として知られているケロ。インスタ映えするから、カメラを手にしたインバウンドのお客さまで大賑わいケロ。

(コロちゃん) 駅のコーヒーショップから、香ばしい匂いが漂ってくるコロ。お腹がグーグー鳴っちゃうよ！

(ケロちゃん) コロちゃんのお腹の音が、どこからか聞こえてくる音楽と共鳴しているケロ～！

(コロちゃん) あの音は、漱石の小説・坊っちゃんがテーマの「坊っちゃんカラクリ時計」から聞こえてくるコロ。おなじみの登場人物がお人形になっていて、軽快なメロディに乗って時を告げるコロ。

(ケロちゃん) カラクリ時計の隣には、足湯もあるケロ。松山市営の足湯で、大きな湯釜もあるケロ。ここから出るお湯は道後温泉と同じ源泉かけ流し。気持ちいい～。

(コロちゃん) 近くには正岡子規の中学時代からの同級生で俳友の柳原極堂（やなぎはらきよどう）の句碑もあるコロ。



坊っちゃん
の登場人物が勢ぞろいして時を告げるコロ。

普段は1時間ごとに、行楽シーズンには30分ごとに時を告げるコロ。



カラクリ時計に耳を傾けたり、足湯に浸かりながらのんびり時を過ごしたりするケロ。

レトロな“神の湯本館”は今年から保存修理工事に着工したケロ！



別館飛鳥乃湯ケロ。



姉妹湯椿の湯コロ。

(コロちゃん) 道後ハイカラ通りの愛称で親しまれている道後商店街のアーケードの先に、有名な道後温泉本館があるコロ。

(ケロちゃん) 道後温泉本館は、明治27年につくられた木造3階建ての温泉共同浴場。神の湯本館、又新殿・霊の湯棟（ゆうしんでん・たまのゆとう）、南棟、玄関棟の4つの建築物が、国の重要文化財に指定されているケロ。

(コロちゃん) 3階には夏目漱石が利用した坊っちゃんの間もあるけど、今年1月中旬から本館の保存改修工事が始まって、残念ながら見学できないコロ。

(ケロちゃん) でも、心配はご無用！営業しながら工事を進めているので、これまでどおり神の湯本館の温泉を楽しむことができるケロ。

(コロちゃん) 泉質は、アルカリ性単純温泉で無色透明。神経痛やリュウマチ、疲労回復などに効果があるといわれているコロ。腹ごしらえした後で、ゆっくりとお湯につかるコロ～♪

(ケロちゃん) 近くには別館の飛鳥乃湯と、姉妹湯の椿の湯もあるケロ。皆さんも伊予鉄道を利用して、温泉巡りにトライしてみてくださいケロ～。

*「応援ニュース」では、ケロちゃんコロちゃんの応援活動の様子をお知らせします。

*バックナンバーは一般社団法人日本民営鉄道協会のホームページ「地方民鉄応援プロジェクト」でご覧いただけます。